

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
1	がん	基盤	街頭キャンペーンの実施回数や参加者数（喫煙（受動喫煙を含む）に関する知識の普及啓発）	○	新規	集計中		第4期がん対策推進基本計画に設定なし	R11年度	健康づくり支援課
2	がん	基盤	啓発物資の作成数や配布数（喫煙（受動喫煙を含む）に関する知識の普及啓発）	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
3	がん	基盤	研修の実施回数や参加者数（喫煙者の禁煙を支援）	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
4	がん	基盤	禁煙治療に関するリーフレットの作成枚数や配布枚数	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
5	がん	基盤	禁煙指導者研修会開催回数や参加者数	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
6	がん	基盤	禁煙治療に関する情報のホームページ等への掲載状況	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
7	がん	基盤	啓発物資の作成数や配布数（ライフステージに応じた適正な食生活を送るための普及啓発）	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
8	がん	基盤	啓発イベント実施状況（実施回数や参加者数）（がん検診の必要性や重要性などがんに関する正しい知識の普及啓発）	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
9	がん	基盤	市町村等がん検診担当者研修会の開催状況（開催回数、参加者数、実施テーマ）	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
10	がん	基盤	受診勧奨実施市町村数	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
11	がん	基盤	集団検診機関及び個別検診機関におけるがん検診精度管理調査において評価がAまたはBの機関数	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
12	がん	基盤	市町村におけるがん検診精度管理調査における実施率	○	新規	・集団検診 胃がん（エックス線）：88.9% 大腸がん：86.5% 肺がん：88.3% 乳がん：86.8% 子宮頸がん：88.6% ・個別検診 胃がん（エックス線）：82.9% 胃がん（内視鏡）：85.7% 大腸がん：84.5% 肺がん：82.0% 乳がん：80.0% 子宮頸がん：78.5%	R3年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
13	がん	基盤	医師等を対象とした従事者研修会の実施状況（実施回数、参加者数）	○	新規	開催回数1回 受講者数143名	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
14	がん	基盤	指針に基づくがん検診を実施している市町村数	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
15	がん	基盤	指針に基づかないがん検診の中止市町村数	○	新規	集計中		〃	R11年度	健康づくり支援課
16	がん	基盤	千葉県がん診療連携協議会開催数	○	新規	26 回	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
17	がん	基盤	緩和ケア研修会受講者数（医師・歯科医師、その他の職種）	○	新規	拠点病院医師・歯科医師：4,340名 拠点病院以外の医師・歯科医師：1,418名 その他の職種：1,874名	R5.3月までの累計	〃	R11年度	健康づくり支援課
18	がん	基盤	拠点病院等及び千葉県がん診療連携協力病院の緩和ケアチーム新規診療症例数（現況報告）	○	新規	5,804 件	R3年	〃	R11年度	健康づくり支援課
19	がん	基盤	千葉県がん診療連携協議会緩和医療専門部会開催数	○	新規	2 回	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
20	がん	基盤	千葉県がん診療連携協議会口腔ケア専門部会開催数	○	新規	2 回	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
21	がん	基盤	啓発物資の作成数や配布数（口腔ケアの重要性についての普及啓発）	○	新規	口腔ケアハンドブック：20部配布 口腔がんを予防しましょう：600部配布	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
22	がん	基盤	研修の受講者人数（がん相談支援センターの機能の充実）	○	新規	28 人	R4.9.1	〃	R11年度	健康づくり支援課
23	がん	基盤	新規の相談件数（がん相談支援センターの認知度向上及び利用促進）	○	新規	22,049 件	R3年	〃	R11年度	健康づくり支援課
24	がん	基盤	ピア・サポーターズサロンちばの開催回数 ピア・サポーターの人数	○	新規	開催回数 24回 人数 117人	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
25	がん	基盤	「千葉県がん情報 ちばがんナビ」の啓発回数、更新回数	○	新規	啓発回数 0回 更新回数 1回	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
26	がん	基盤	「ちばがんナビ」の更新回数	○	新規	1 回	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
27	がん	基盤	拠点病院等1施設あたりの地域連携推進のための多施設合同会議の開催数	○	新規	40 回	R3年	〃	R11年度	健康づくり支援課
28	がん	基盤	在宅緩和ケアに関する研修会（千葉県がんセンター委託事業）	○	新規	2 回	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
29	がん	基盤	緩和ケアに関する社会資源調査	○	新規	診療所136 病院15 訪問看護事業 所248 施設	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
30	がん	基盤	全国がん登録システムへの入力件数	○	新規	69,820 件	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
31	がん	基盤	申請件数（全国がん登録の情報の活用）	○	新規	4 件	R4年	〃	R11年度	健康づくり支援課
32	がん	基盤	事業報告書の作成（全国がん登録の情報の活用）	○	新規	作成した	R元年	〃	R11年度	健康づくり支援課
33	がん	基盤	院内がん登録実務者研修会の参加人数	○	新規	196 人	R4年度	〃	R11年度	健康づくり支援課
34	がん	基盤	院内がん登録集計数	○	新規	21 施設	R2年	〃	R11年度	健康づくり支援課
35	がん	過程	男性の喫煙率 女性の喫煙率	○	継続	男性21.9 % 女性6.9 %	R3年度	男性12.0 % 女性5.0 %	R11年度	健康づくり支援課
36	がん	過程	15～19歳の喫煙率	○	新規	男性1.6 % 女性1.2 %	R3年度	0.0 %	R11年度	健康づくり支援課
37	がん	過程	妊婦の喫煙率	○	新規	1.5 %	R3年度	0.0 %	R11年度	健康づくり支援課
38	がん	過程	行政機関の禁煙実施率	○	新規	2.1 %	R3年度	検討中	R11年度	健康づくり支援課
39	がん	過程	医療機関の禁煙実施率	○	新規	3.7 %	R3年度	検討中	R11年度	健康づくり支援課
40	がん	過程	職場、家庭、飲食店で受動喫煙の機会を有する人の割合	○	新規	職場19.5 家庭5.0 % 飲食店16.0	R3年度	検討中	R11年度	健康づくり支援課
41	がん	過程	男性平均食塩摂取量 女性平均食塩摂取量	○	新規	検討中		男性7.5 g 女性6.5 g	R11年度	健康づくり支援課
42	がん	過程	成人の1日あたりの野菜の平均摂取量	○	新規	検討中		350.0 g	R11年度	健康づくり支援課
43	がん	過程	男性40g以上の割合 女性20g以上の割合	○	新規	男性21.5 % 女性29.3 %	R3年度	男性10.0 % 女性6.4 %	R11年度	健康づくり支援課
44	がん	過程	胃がん（50～69歳）（がん検診の受診率）	○	継続	49.8 %	R4年	60.0 %	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
45	がん	過程	肺がん（40～69歳）（がん検診の受診率）	○	継続	52.2 %	R4年	60.0 %	R11年度	健康づくり支援課
46	がん	過程	大腸がん（40～69歳）（がん検診の受診率）	○	継続	46.2 %	R4年	60.0 %	R11年度	健康づくり支援課
47	がん	過程	乳がん（40～69歳、過去2年）（がん検診の受診率）	○	継続	55.0 %	R4年	60.0 %	R11年度	健康づくり支援課
48	がん	過程	子宮頸がん（20～69歳、過去2年）（がん検診の受診率）	○	継続	47.5 %	R4年	60.0 %	R11年度	健康づくり支援課
49	がん	過程	<u>胃がん（精密検査受診率）</u>	○	新規	85.2 %	R2年度	90.0 %	R11年度	健康づくり支援課
50	がん	過程	<u>肺がん（精密検査受診率）</u>	○	新規	83.3 %	R2年度	90.0 %	R11年度	健康づくり支援課
51	がん	過程	<u>大腸がん（精密検査受診率）</u>	○	新規	67.3 %	R2年度	90.0 %	R11年度	健康づくり支援課
52	がん	過程	<u>乳がん（精密検査受診率）</u>	○	新規	91.7 %	R2年度	90.0 %	R11年度	健康づくり支援課
53	がん	過程	<u>子宮頸がん（精密検査受診率）</u>	○	新規	77.9 %	R2年度	90.0 %	R11年度	健康づくり支援課
54	がん	過程	PDCAサイクル実施件数	○	新規	16 件	R4年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
55	がん	過程	<u>がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会を修了した医師数</u>	○	新規	拠点病院等 4,341 名 拠点病院等以外 1,409	R5.3月までの累計	増加	R11年度	健康づくり支援課
56	がん	過程	<u>がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会を修了した医療従事者数</u>	○	新規	1,867 名	R5.3月までの累計	増加	R11年度	健康づくり支援課
57	がん	過程	緩和ケアチームへの年間依頼数	○	継続	5,873 件	R3年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
58	がん	過程	口腔ケアの地域医療連携を行っているがん診療連携拠点病院等の施設数	○	継続	10 病院	R4年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
59	がん	過程	<u>がん相談支援センターの認知度</u>	○	新規	集計中		増加	R11年度	健康づくり支援課
60	がん	過程	がん相談支援センターの相談件数	○	継続	22,049 件	R3年	増加	R11年度	健康づくり支援課
61	がん	過程	<u>がん相談支援センター利用者の満足度</u>	○	新規	集計中		増加	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
62	がん	過程	<u>サロン開催病院数（ピア・サポーターの活動の場の拡大）</u>	○	新規	対面開催16箇所 リモート開催24回	H30年度 R4年度	拡大	R11年度	健康づくり支援課
63	がん	過程	<u>「千葉県がん情報ちばがんナビ」の認知度</u>	○	新規	集計中 %		50.0 %	R11年度	健康づくり支援課
64	がん	過程	住まいの場での死亡割合	○	継続	28.5 % 16.9 %	R3年 R元年	維持	R11年度	健康づくり支援課
65	がん	過程	がん患者の看取りをする在宅療養支援診療所及び一般診療所数	○	継続	136 箇所	R4年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
66	がん	過程	<u>全国がん登録によるDCO率</u>	○	新規	1.6 %	R元年	増加	R11年度	健康づくり支援課
67	がん	過程	<u>国の標準様式に基づく院内がん登録の実施医療機関数</u>	○	新規	41 箇所	R3年	増加	R11年度	健康づくり支援課
68	がん	成果	がんの年齢調整死亡率（75歳未満、全年齢）	○	継続	男性79.5 % 女性54.3 %	R3年	減少	R11年度	健康づくり支援課
69	がん	成果	<u>検討中（がん患者とその家族が、がんと向き合いながら、生活の質を維持向上させ、安心して暮らせる社会を目指す）</u>	○	新規	検討中			R11年度	健康づくり支援課
70	脳卒中	基盤	脳梗塞に対する血栓回収療法の実施可能な医療機関数	○	新規	31 機関	R3年度	（モニタリング指標） ※ロジックモデルに位置づけ、目標を設定しない指標		健康福祉政策課
71	脳卒中	基盤	脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法の実施可能な医療機関数	○	新規	44 機関	R3年度	（モニタリング指標）		健康福祉政策課
72	脳卒中	基盤	脳卒中患者にリハビリテーションを提供している医療機関数	○	新規	191 機関	R3年度	（モニタリング指標）		健康福祉政策課
73	脳卒中	基盤	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	○	継続	758 箇所	R4年度	785 箇所	R8年度	医療整備課
74	脳卒中	基盤	機能強化型訪問看護ステーション数	○	継続	34 箇所	R5年度	42 箇所	R8年度	医療整備課
75	脳卒中	基盤	脳卒中の診療を行う病院における地域医療連携パス（脳卒中）導入率	○	継続	34.6 %	R5年8月	増加	R11年度	健康福祉政策課
76	脳卒中	過程	成人20歳以上の者の喫煙率（男性）	○	継続	21.9 %	R3年度	12.0 %	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
77	脳卒中	過程	成人20歳以上の者の喫煙率（女性）	○	継続	6.9 %	R3年度	5.0 %	R11年度	健康づくり支援課
78	脳卒中	過程	成人20歳以上の者の1日当たりの食塩摂取量（男性）	○	継続	10.9 g	H27年度	7.5 g	R11年度	健康づくり支援課
79	脳卒中	過程	成人20歳以上の者の1日当たりの食塩摂取量（女性）	○	継続	9.4 g	H27年度	6.5 g	R11年度	健康づくり支援課
80	脳卒中	過程	運動習慣者の割合（4020～64歳）（男性）	○	継続	29.7 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
81	脳卒中	過程	運動習慣者の割合（4020～64歳）（女性）	○	継続	25.7 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
82	脳卒中	過程	運動習慣者の割合（65歳以上）（男性）	○	継続	43.9 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
83	脳卒中	過程	運動習慣者の割合（65歳以上）（女性）	○	継続	40.1 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
84	脳卒中	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率（健康診査）	○	継続	55.8 %	R3年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
85	脳卒中	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率（保健指導）	○	継続	22.7 %	R3年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
86	脳卒中	過程	脳血管疾患における搬送困難事例の割合	○	新規	18.1 %	R3年	減少	R11年	医療整備課
87	脳卒中	過程	高血圧の改善（収縮期血圧の中央平均値の低下（内服加療中の者を含む））（40歳以上男性）	○	継続	127.6 mmHg	R2年度	ベースライン値から低下	R11年度	健康づくり支援課
88	脳卒中	過程	高血圧の改善（収縮期血圧の中央平均値の低下（内服加療中の者を含む））（40歳以上女性）	○	継続	123.1 mmHg	R2年度	ベースライン値から低下	R11年度	健康づくり支援課
89	脳卒中	過程	脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者（内服加療中の者を含む））（40歳以上男性）	○	継続	14.6 %	R2年度	ベースライン値から減少	R11年度	健康づくり支援課
90	脳卒中	過程	脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者（内服加療中の者を含む））（40歳以上女性）	○	継続	14.5 %	R2年度	ベースライン値から減少	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
91	脳卒中	過程	<u>メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（男性）</u>	○	新規	632,670 人	R3年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
92	脳卒中	過程	<u>メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少（女性）</u>	○	新規	192,522 人	R3年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
93	脳卒中	過程	<u>脳梗塞に対する血栓回収療法の実施件数</u>	○	新規	757 件	R3年度	(モニタリング指標)		健康福祉政策課
94	脳卒中	過程	<u>脳梗塞に対するt-paによる血栓溶解療法の実施件数</u>	○	新規	702 件	R3年度	(モニタリング指標)		健康福祉政策課
95	脳卒中	過程	<u>回復期リハビリテーション病棟における実績指数</u>	○	新規	48.0	R4.7	増加	R11年	健康福祉政策課
96	脳卒中	過程	<u>入退院支援実施件数</u>	○	新規	148,726 件	R4年度	185,273 件	R8年度	医療整備課
97	脳卒中	過程	<u>受療率（人口10万人対）（脳血管疾患）</u>	○	新規	123	R2年	減少	R11年	健康福祉政策課
98	脳卒中	成果	<u>脳血管疾患に係る現場活動時間（現場到着～現場出発）</u>	○	新規	21.9 分	R3年	短縮	R11年	医療整備課
99	脳卒中	成果	<u>脳血管疾患に係る平均搬送時間（現場出発～医療機関到着）</u>	○	新規	15.8 分	R3年	短縮	R11年	医療整備課
100	脳卒中	成果	健康寿命の延伸（男性）	○	新規	72.61 年	R元年	74 年	R11年度	健康福祉政策課 健康づくり支援課
101	脳卒中	成果	健康寿命の延伸（女性）	○	新規	75.71 年	R元年	76.8 年	R11年度	健康福祉政策課 健康づくり支援課
102	脳卒中	成果	<u>脳血管疾患に係る救急活動時間（救急隊覚知～病院収容）</u>	○	新規	47.5 分	R3年	短縮	R11年	医療整備課
103	脳卒中	成果	在宅等の生活の場に復帰した患者の割合（脳血管疾患）		継続	53.2 %	R2年	増加	R11年	健康福祉政策課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
104	脳卒中	成果	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少（人口10万対）（男性）		継続	91.2	R2年度	減少	R11年	健康づくり支援課
105	脳卒中	成果	脳血管疾患の年齢調整死亡率の減少（人口10万対）（女性）		継続	53.2	R2年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
106	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	救命講習等受講者数	○	新規	7.9 万人	R3年	13 万人	R8年	医療整備課
107	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通を実施した医療機関数	○	新規	38 機関	R3年度	(モニタリング指標)		健康福祉政策課
108	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	大動脈疾患患者に対する手術を実施した医療機関数	○	新規	28 機関	R3年度	(モニタリング指標)		健康福祉政策課
109	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	入院心血管疾患リハビリテーションの実施医療機関数	○	新規	37 機関	R3年度	(モニタリング指標)		健康福祉政策課
110	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	○	新規	758 箇所	R4年度	785 か所	R8年度	医療整備課
111	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	機能強化型訪問看護ステーション数	○	新規	34 箇所	R5年度	(モニタリング指標)		医療整備課
112	心筋梗塞等の 心血管疾患	基盤	外来心血管疾患リハビリテーションを実施している医療機関数	○	新規	20 箇所	R3年度	(モニタリング指標)		健康福祉政策課
113	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	20歳以上の者の1日当たりの食塩摂取量（男性）	○	新規	10.9 g	H27年度	7.5 g	R11年度	健康づくり支援課
114	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	20歳以上の者の1日当たりの食塩摂取量（女性）	○	新規	9.4 g	H27年度	6.5 g	R11年度	健康づくり支援課
115	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	成人20歳以上の者の喫煙率（男性）	○	継続	21.9 %	R3年度	12.0 %	R11年度	健康づくり支援課
116	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	成人20歳以上の者の喫煙率（女性）	○	継続	6.9 %	R3年度	5.0 %	R11年度	健康づくり支援課
117	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合（4020～64歳）（男性）		継続	29.7 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
118	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合（4020～64歳）（女性）		継続	25.7 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
119	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合（65歳以上）（男性）		継続	43.9 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
120	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	運動習慣者の割合（65歳以上）（女性）		継続	40.1 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
121	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率（健康診査）		継続	55.8 %	R3年度	増加	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
122	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率（保健指導）		継続	22.7 %	R3年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
123	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	<u>心血管疾患における搬送困難事例の割合</u>	○	新規	15.0 %	R3年	減少	R11年	医療整備課
124	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	高血圧の改善（収縮期血圧の平均中央値の低下（内服加療中の者を含む））（ <u>40歳以上男性</u> ）		継続	127.6 mmHg	R2年度	ベースライン値から低下	R11年度	健康づくり支援課
125	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	高血圧の改善（収縮期血圧の平均中央値の低下（内服加療中の者を含む））（ <u>40歳以上女性</u> ）		継続	123.1 mmHg	R2年度	ベースライン値から低下	R11年度	健康づくり支援課
126	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者（内服加療中の者を含む））（ <u>40歳以上男性</u> ）		継続	14.6 %	R2年度	ベースライン値から減少	R11年度	健康づくり支援課
127	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	脂質異常症の減少（LDL-C160mg/dl以上の者（内服加療中の者を含む））（ <u>40歳以上女性</u> ）		継続	14.5 %	R2年度	ベースライン値から減少	R11年度	健康づくり支援課
128	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少（男性）		継続	632,670 人	R3年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
129	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合の減少（女性）		継続	192,522 人	R3年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
130	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	<u>心筋梗塞に対する来院後90分以内冠動脈再開通件数</u>	○	新規	38 機関	R3年度	（モニタリング指標）		健康福祉政策課
131	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	<u>大動脈疾患患者に対する手術件数</u>	○	新規	904 件	R3年度	（モニタリング指標）		健康福祉政策課
132	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	<u>入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数</u>	○	新規	129,995 件	R3年度	（モニタリング指標）		健康福祉政策課
133	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	<u>入退院支援実施件数</u>	○	新規	148,726 件	R4年度	185,273 件	R8年度	医療整備課
134	心筋梗塞等の 心血管疾患	過程	<u>外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数</u>	○	新規	11,289 件	R3年度	（モニタリング指標）		健康福祉政策課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
135	心筋梗塞等の心血管疾患	過程	<u>受療率（人口10万人対） （心疾患（高血圧性のものを除く））</u>	○	新規	114	R2年	減少	R11年	健康福祉政策課
136	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	<u>心血管疾患に係る現場活動時間 （現場到着～現場出発）</u>	○	新規	20.7 分	R3年	短縮	R11年	医療整備課
137	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	<u>心血管疾患に係る平均搬送時間 （現場出発～医療機関到着）</u>	○	新規	16.5 分	R3年	短縮	R11年	医療整備課
138	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸・男性）	○	新規	72.6 年	R元年	74.0 年	R11年	健康づくり支援課
139	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸・女性）	○	新規	75.7 年	R元年	76.8 年	R11年	健康づくり支援課
140	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	<u>心血管疾患に係る救急活動時間 （救急隊覚知～病院収容）</u>	○	新規	46.6 分	R3年	短縮	R11年	医療整備課
141	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	<u>心疾患（高血圧性を除く）による年齢調整死亡率（男性）</u>	○	新規	200.2	R2年	減少	R11年	健康福祉政策課
142	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	<u>心疾患（高血圧性を除く）による年齢調整死亡率（女性）</u>	○	新規	116.3	R2年	減少	R11年	健康福祉政策課
143	心筋梗塞等の心血管疾患	成果	在宅等の生活の場に復帰した患者の割合（虚血性心疾患）		継続	95.2 %	R2年	増加	R11年度	健康福祉政策課
144	糖尿病	基盤	糖尿病専門外来を有する病院の割合	○	新規	45.6 %	R5.9	増加	R11年度	健康福祉政策課
145	糖尿病	基盤	糖尿病の重症化予防に取り組む市町村数	○	継続	52 市町村数	R5.8	54 市町村	R11年度	保険指導課
146	糖尿病	過程	運動習慣者の割合（4020～64歳）（男性）	○	継続	29.7 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
147	糖尿病	過程	運動習慣者の割合（4020～64歳）（女性）	○	継続	25.7 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
148	糖尿病	過程	運動習慣者の割合（65歳以上）（男性）	○	継続	43.9 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
149	糖尿病	過程	運動習慣者の割合（65歳以上）（女性）	○	継続	40.1 %	R元年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
150	糖尿病	過程	<u>日常生活における歩数（20～64歳）（男性）</u>	○	新規	7,253 歩	H27年度	ベースライン値から増加	R11年度	健康づくり支援課
151	糖尿病	過程	<u>日常生活における歩数（20～64歳）（女性）</u>	○	新規	6,821 歩	H27年度	ベースライン値から増加	R11年度	健康づくり支援課
152	糖尿病	過程	<u>日常生活における歩数（65歳以上）（男性）</u>	○	新規	6,023 歩	H27年度	ベースライン値から増加	R11年度	健康づくり支援課
153	糖尿病	過程	<u>日常生活における歩数（65歳以上）（女性）</u>	○	新規	4,815 歩	H27年度	ベースライン値から増加	R11年度	健康づくり支援課
154	糖尿病	過程	<u>メタボリックシンドロームの該当者及び予備群（男性）</u>	○	新規	632,670 人	R3年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
155	糖尿病	過程	<u>メタボリックシンドロームの該当者及び予備群（女性）</u>	○	新規	192,522 人	R3年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
156	糖尿病	過程	<u>20歳以上の者の喫煙率（男性）</u>	○	新規	21.9 %	R3年度	12.0 %	R11年度	健康づくり支援課
157	糖尿病	過程	<u>20歳以上の者の喫煙率（女性）</u>	○	新規	6.9 %	R3年度	5.0 %	R11年度	健康づくり支援課
158	糖尿病	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率（健康診査）	○	継続	55.8 %	R3年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
159	糖尿病	過程	特定健康診査・特定保健指導の実施率（保健指導）	○	継続	22.7 %	R3年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
160	糖尿病	過程	<u>特定健診での受診勧奨により実際に医療機関へ受診した糖尿病未治療患者の割合</u>	○	新規	国により2月頃公表予定		現状値公表後に設定		健康づくり支援課
161	糖尿病	過程	糖尿病の診療を行う病院における糖尿病連携手帳又は地域医療連携パス（糖尿病）の使用率	○	継続	36.0 %	R5.9	増加	R11年度	健康福祉政策課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
162	糖尿病	過程	治療継続者の割合	○	継続	88.8 %	R3年度	95.0 %	R11年度	健康づくり支援課
163	糖尿病	成果	糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数	○	継続	806 人	R3年末	減少	R11年度	健康づくり支援課
164	糖尿病	成果	糖尿病有病者の増加の抑制	○	新規	330,000 人	R4年度	373,700 人	R10年度	健康づくり支援課
165	糖尿病	成果	糖尿病治療を主にした入院の発生（DKA・昏睡・低血糖などに限定）（糖尿病患者1年当たり）（人口10万人対）	○	新規	232.6 人	R3年	213.1 人	R9年度	健康福祉政策課・健康づくり支援課
166	糖尿病	成果	糖尿病の年齢調整死亡率（人口10万対）（男性）	○	新規	16.5 %	R2年	13.9	R11年	健康福祉政策課・健康づくり支援課
167	糖尿病	成果	糖尿病の年齢調整死亡率（人口10万対）（女性）	○	新規	7.7 %	R2年	6.9	R11年	健康福祉政策課・健康づくり支援課
168	精神疾患（認知症を除く）	基盤	精神科救急基幹病院数	○	継続	14 病院	R5.7	14 病院	R11年度	障害者福祉推進課
169	精神疾患（認知症を除く）	基盤	精神科救急身体合併症に対応できる施設数	○	継続	5 病院	R5.7	6 病院	R11年度	障害者福祉推進課
170	精神疾患（認知症を除く）	基盤	救命救急センターで「精神科」を有する施設数	○	継続	14 箇所	R5.4	15 箇所	R11年度	障害者福祉推進課
171	精神疾患（認知症を除く）	基盤	治療抵抗性統合失調症治療薬を精神病床の入院で使用した病院数	○	継続	22 病院	R2年度	24 病院	R9年度	障害者福祉推進課
172	精神疾患（認知症を除く）	基盤	精神疾患の訪問看護を実施している医療機関数（認知症を除く）	○	継続	154 施設	R2年度	165 施設	R11年度	障害者福祉推進課
173	精神疾患（認知症を除く）	基盤	グループホーム等の定員（グループホーム、生活ホーム、ふれあいホームの定員）		継続	10,410 人	R4年度	15,000 人	R8年度	障害福祉事業課
174	精神疾患（認知症を除く）	過程	精神保健福祉センターにおける訪問指導の延人数	○	継続	41 人	R4年度	50 人	R11年度	障害者福祉推進課（精神保健福祉センター）
175	精神疾患（認知症を除く）	過程	地域移行・定着協力病院数	○	継続	25 病院	R5.4	27 病院	R11年度	障害者福祉推進課
176	精神疾患（認知症を除く）	過程	統合失調症患者における治療抵抗性統合失調症治療薬の使用率	○	継続	1.18 %	R2年度	1.88 %	R9年度	障害者福祉推進課
177	精神疾患（認知症を除く）	過程	精神疾患の訪問看護利用者数（認知症を除く）	○	継続	5,064 人	R4.6	5,280 人	R11年度	障害者福祉推進課
178	精神疾患（認知症を除く）	成果	退院患者平均在院日数（精神病床）	○	継続	312.0 日	R4年度	305.0 日	R11年度	障害者福祉推進課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
179	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神障害者の精神病床から退院後1年以内の地域での平均生活日数	○	新規	330.0 日	R元年度	332 日	R7年度	障害者福祉推進課
180	精神疾患（認知症を除く）	成果	在院期間5年以上、かつ65歳以上退院者数（1月当たりの退院者数）	○	継続	15 人	R4.6	21 人	R11年	障害者福祉推進課
181	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における急性期（3ヵ月未満）入院需要（患者数）	○	継続	1,959 人	R4.6	2,223 人	R8年	障害者福祉推進課
182	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における回復期（3ヵ月以上1年未満）入院需要（患者数）	○	継続	1,529 人	R4.6	1,790 人	R8年	障害者福祉推進課
183	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における慢性期（1年以上）入院需要（患者数）	○	継続	6,916 人	R4.6	4,952 人	R8年	障害者福祉推進課
184	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における慢性期入院患者数（65歳以上）	○	継続	3,924 人	R4年6月末	2,671 人	R8年	障害者福祉推進課
185	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における新規入院患者数の平均在院日数	○	新規	104.8 日	R元年度	103.6 日	R7年度	障害者福祉推進課
186	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における入院後3か月時点の退院率	○	継続	67.2 %	R元年度	67.8 %	R7年度	障害者福祉推進課
187	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における入院後6か月時点の退院率	○	継続	81.6 %	R元年度	82.2 %	R7年度	障害者福祉推進課
188	精神疾患（認知症を除く）	成果	精神病床における入院後1年時点の退院率	○	継続	88.4 %	R元年度	89.0 %	R7年度	障害者福祉推進課
189	精神疾患（認知症を除く）	成果	自殺死亡率（人口10万対）	○	継続	16.4	R1～R3平均	13.0	R9年度	健康づくり支援課
190	認知症	基盤	チームオレンジ設置市町村数	○	継続	17 市町村	R5.3.31	54 市町村	R8年度	高齢者福祉課
191	認知症	基盤	認知症サポーター数	○	継続	604,231 人（累計）	R5.3.31	753,000 人（累計）	R8年度	高齢者福祉課
192	認知症	基盤	キャラバン・メイト数	○	新規	4,845 人（累計）	R5.3.31	5,560 人（累計）	R8年度	高齢者福祉課
193	認知症	基盤	認知症初期集中支援チームフォローアップ研修修了者数	○	新規	384 人（累計）	R5.3.31	750 人（累計）	R8年度	高齢者福祉課
194	認知症	基盤	認知症サポート医の養成人数		継続	600 人（累計）	R5.3.31	780 人（累計）	R8年度	高齢者福祉課
195	認知症	基盤	かかりつけ医認知症対応力向上研修修了者数		継続	1,423 人（累計）	R5.3.31	1,830 人（累計）	R8年度	高齢者福祉課
196	認知症	基盤	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修修了者数		継続	4,581 人（累計）	R5.3.31	6,181 人（累計）	R8年度	高齢者福祉課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
197	認知症	基盤	病院勤務以外の看護師等に対する認知症対応力向上研修修了者数	○	新規	166 人 (累計)	R5. 3. 31	1, 120 人 (累計)	R8年度	高齢者福祉課
198	認知症	基盤	歯科医師認知症対応力向上研修修了者数		継続	1, 177 人 (累計)	R5. 3. 31	1, 550 人 (累計)	R8年度	高齢者福祉課
199	認知症	基盤	薬剤師認知症対応力向上研修修了者数		継続	1, 702 人 (累計)	R5. 3. 31	2, 450 人 (累計)	R8年度	高齢者福祉課
200	認知症	基盤	看護職員認知症対応力向上研修修了者数		継続	435 人 (累計)	R5. 3. 31	1, 075 人 (累計)	R8年度	高齢者福祉課
201	認知症	基盤	認知症カフェ実施市町村数	○	継続	49 市町村	R5. 3. 31	54 市町村	R8	高齢者福祉課
202	認知症	基盤	ちば認知症相談コールセンターの電話相談件数・面接相談件数	○	継続	1, 150 件	R5. 3. 31	1, 310 件 (累計)	R8年度	高齢者福祉課
203	認知症	基盤	若年性認知症支援コーディネーターによる相談件数	○	継続	622 件 (累計)	R5. 3. 31	650 件 (累計)	R8年度	高齢者福祉課
204	認知症	基盤	認知症地域支援推進員研修修了者数	○	継続	82 人 (累計)	R5. 3. 31	440 人 (累計)	R8年度	高齢者福祉課
205	認知症	基盤	認知症介護実践研修受講者数 (千葉市を除く。)		継続	5, 454 人 (累計)	R4年度	6, 382 人 (累計)	R8	健康福祉指導課
206	認知症	基盤	認知症専門職における多職種協働研修受講者数	○	新規	128 人	R5. 3. 31	150 人	R8年度	高齢者福祉課
207	認知症	過程	「千葉県オレンジ連携シート」の使用枚数		継続	299 枚	R5. 3. 31	650 枚	R8年度	高齢者福祉課
208	認知症	過程	チームオレンジのチーム数	○	新規	69 チーム	45016	140 チーム	R8年度	高齢者福祉課
209	認知症	過程	認知症疾患医療センターの鑑別診断件数 (千葉市を除く。)	○	新規	3, 352 件	R4年度	3, 950 件	R8年度	高齢者福祉課
210	認知症	過程	本人・家族交流会の参加者数	○	新規	263 人	45016	340 人	R8年度	高齢者福祉課
211	認知症	過程	若年性認知症カフェへの参加者数	○	新規	150 人	45016	170 人	R8年度	高齢者福祉課
212	認知症	成果	高齢者が安心して暮らせる高齢者施策についての県民の満足度	○	新規	11 %	R4年度	35 %	R8年度	高齢者福祉課
213	救急医療	基盤	救命講習等受講者数	○	継続	7. 9 万人 (約)	R4年度	13. 1 万人 (約)	R11年度	医療整備課
214	救急医療	基盤	医療施設従事医師数 (救急科) (人口10万対)	○	継続	3. 6 人	R2	5. 6 人	R10年	医療整備課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
215	救急医療	過程	心肺停止状態で見つかった者（心原性、一般市民の目撃者有り）のAED使用率	○	継続	5.3 %	R3年	10.0 %	R11年	医療整備課
216	救急医療	成果	心肺停止状態で見つかった者（心原性、一般市民の目撃者あり）の1ヶ月後の生存率	○	継続	12.4 %	R3年	20.0 %	R11年	医療整備課
217	救急医療	過程	救急隊覚知からの医療機関等収容所要時間の平均	○	継続	49.7 分	R3	42.8 分	R11年	医療整備課
218	救急医療	過程	救命救急センター充実段階評価S割合	○	新規	28.6 %	R4年	40.0 %	R11年	医療整備課
219	救急医療	基盤	情報提供の対象となっているAEDの台数	○	新規	7,790 台	R5年度	8,100 台	R11年度	医療整備課
220	救急医療	基盤	救急安心電話相談件数	○	新規	38,253 件	R4年度	50,000 件	R11年度	医療整備課
221	救急医療	基盤	ドクターヘリの出動件数	○	新規	1,531 回	R4年度	1,650 回	R11年度	医療整備課
222	救急医療	基盤	ちば救急医療ネットの検索機能実施件数	○	新規	77,799 件	R4年度	83,000 件	R11年度	医療整備課
223	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム（DMAT）・チームの数	○	継続	51 チーム	R5年度	60 チーム	R11年度	医療整備課
224	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム（DMAT）・構成員の数	○	継続	303 名	R5年度	360 名	R11年度	医療整備課
225	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム（CLDMAT）・チームの数	○	継続	17 チーム	R5年度	27 チーム	R11年度	医療整備課
226	災害時における医療	基盤	災害派遣医療チーム（CLDMAT）・構成員の数	○	継続	151 名	R5年度	200 名	R11年度	医療整備課
227	災害時における医療	基盤	災害派遣精神医療チーム（DPAT）のチーム数	○	継続	38 チーム	R5年度	50 チーム	R11年度	医療整備課
228	災害時における医療	基盤	災害派遣精神医療チーム（DPAT）の構成員数	○	継続	170 名	R5年度	280 名	R11年度	医療整備課
229	災害時における医療	基盤	多数傷病症に対応可能なスペースを有する災害拠点病院の割合	○	新規	92.6 %	R5年度	増加	R11年度	医療整備課
230	災害時における医療	基盤	災害医療コーディネーターの任命者数	○	新規	13 名	R4年度	27 名	R11年度	医療整備課
231	災害時における医療	基盤	地域災害医療コーディネーターの任命者数	○	新規	48 名	R4年度	増加	R11年度	医療整備課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課	
						現状値	時点	目標値	時点		
232	災害時における医療	基盤	医療施設（病院）の耐震化率	○	新規	79.7 %	R4年度	増加	R11年度	医療整備課	
233	災害時における医療	基盤	浸水想定区域や津波災害警戒区域に所在する病院において浸水対策を講じている災害拠点病院の割合	○	新規	66.6 %	R5年度	100 %	R11年度	医療整備課	
234	災害時における医療	基盤	広域災害・救急医療情報システム（EMIS）への登録率	○	新規	100.0 %	R4年度	100 %	R11年度	医療整備課	
235	災害時における医療	基盤	人工透析を必要とする慢性病疾患患者を受け入れる体制のある災害拠点病院の割合	○	新規	74.0 %	R5年度	増加	R11年度	医療整備課	
236	災害時における医療	過程	被災した状況を想定した災害実働訓練を実施した病院の割合	○	新規	32.07 %	R5年度	増加	R11年度	医療整備課	
237	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	各協定締結医療機関（入院）における確保可能病床数（流行初期）	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	640 床	R11年度	疾病対策課	
238	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	各協定締結医療機関（入院）における確保可能病床数（流行初期以降）	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	1,400 床	R11年度	疾病対策課	
239	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	各協定締結医療機関（発熱外来）の機関数（流行初期）	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	460 機関	R11年度	疾病対策課	
240	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	各協定締結医療機関（発熱外来）の機関数（流行初期以降）	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	1,500 機関	R11年度	疾病対策課	
241	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	自宅・宿泊療養施設・高齢者施設での療養者等へ医療を提供する機関数（流行初期以降）	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	流行初期以降 2,840 【内数】 病院 80 診療所 880 薬局 1,620 訪問看護ステーション 260	機関	R11年度	疾病対策課
242	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	後方支援の協定を締結する医療機関数（流行初期以降）	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	流行初期以降 130	機関	R11年度	疾病対策課
243	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	派遣可能な人数（流行初期以降）	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	流行初期以降 150 【内数】 医師 50 看護師 100	人	R11年度	疾病対策課
244	新興感染症発生・まん延時における医療	基盤	協定締結医療機関（病院・診療所・訪問看護ステーション）のうち、当該施設の使用量2カ月分以上にあたる個人防護具の備蓄を行う機関の割合	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	8 割	R11年度	疾病対策課	

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
245	新興感染症発生・まん延時における医療	過程	協定締結医療機関（人材派遣）において年1回以上研修及び訓練の実施又は参加した割合	○	新規	R6年判明（協定締結後）	R6年度	10 割	R11年度	疾病対策課
246	周産期医療	基盤	分娩実施施設数（15～49歳女子人口10万対）	○	継続	7 箇所	R2年	7 箇所	R11年	医療整備課
247	周産期医療	基盤	周産期母子医療センターの数	○	継続	12 箇所	R5年度	13 箇所	R11年度	医療整備課
248	周産期医療	基盤	NICUの整備数 ※診療報酬対象	○	継続	147 床	R4年度	151 床	R11年度	医療整備課
249	周産期医療	基盤	分娩千件当たり医療施設従事分娩取扱医師数（産科・産婦人科）	○	継続	9.5 人	R2年度	増加	R8年度	医療整備課
250	周産期医療	基盤	就業助産師数（出生千対）	○	継続	39.4 人	R2	48.0 人	R10年	医療整備課
251	周産期医療	基盤	搬送コーディネート件数における妊産婦入院調整業務支援システムの利用割合	○	新規	91.7 %	R4年度	100.0 %	R11年度	医療整備課
252	周産期医療	基盤	災害時小児周産期リエゾン任命者数		新規	12 人	R4年度	47.0 人	R11年度	医療整備課
253	周産期医療	基盤	アドバンス助産師数	○	新規	282 人	R5年度	増加	R11年度	医療整備課
254	周産期医療	基盤	新生児集中ケア認定看護師数	○	新規	17 人	R4年度	増加	R11年度	医療整備課
255	周産期医療	過程	分娩数に対する病院間搬送件数の割合（分娩数千対）	○	継続	25.1 人	R3	減少	R11年	医療整備課
256	周産期医療	過程	産後訪問指導を受けた割合	○	継続	42.5 %	R3	45.0 %	R11年	医療整備課・児童家庭課
257	周産期医療	成果	妊産婦死亡率（出生10万対）	○	継続	9.8 %	R2	2.7 %	R11年	医療整備課
258	周産期医療	成果	新生児死亡率（出生千対）	○	継続	0.8 %	R3	0.6 %	R11年	医療整備課
259	周産期医療	成果	周産期死亡率 ・ 後期死産率（出産千対）	○	継続	2.7 %	R3	2.0 %	R11年	医療整備課
260	周産期医療	成果	周産期死亡率 ・ 早期新生児死亡率（出生千対）	○	継続	0.6 %	R3	0.5 %	R11年	医療整備課
261	小児医療	基盤	医療施設従事医師数（小児科）（15歳未満人口10万対）	○	継続	95.4 人	R2年度	増加	R8年度	医療整備課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
262	小児医療	基盤	小児救急電話相談件数	○	継続	48,430 件	R4年度	60,000 件	R11年度	医療整備課
263	小児医療	基盤	小児初期救急センターの数	○	新規	34 箇所	R4年度	36 箇所	R11年度	医療整備課
264	小児医療	基盤	二次以上の小児救急患者に対応できる医療機関数	○	新規	33 箇所	R4年度	34 箇所	R11年度	医療整備課
265	小児医療	基盤	三次以上の小児救急患者に対応できる医療機関数	○	新規	15 箇所	R4年度	16 箇所	R11年度	医療整備課
266	小児医療	基盤	PICUの病床数	○	新規	25 床	R4年度	27 床	R11年度	医療整備課
267	小児医療	基盤	災害時小児周産期リエゾン任命者数		新規	12 人	R4年度	47 人	R11年度	医療整備課
268	小児医療	過程	救急搬送件数（小児患者）	○	新規	2,612 件	R3年度	減少	R11年度	医療整備課
269	小児医療	過程	搬送困難事例（受入交渉回数5回以上または現場滞在時間30分以上）	○	新規	195 件	R3年度	減少	R11年度	医療整備課
270	小児医療	成果	乳児死亡率（出生千対）	○	継続	2.10 人	R3年	1.70 人	R11年	医療整備課
271	小児医療	成果	乳幼児（5歳未満）死亡率	○	継続	0.50 人	R3年	0.44 人	R11年	医療整備課
272	小児医療	成果	小児（15歳未満）の死亡率	○	継続	0.19 人	R3年	0.16 人	R11年	医療整備課
273	在宅医療の推進	基盤	入退院支援を実施している診療所数・病院数		継続	147 箇所	R4年度	165 箇所	R8年度	医療整備課
274	在宅医療の推進	基盤	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数	○	継続	758 箇所	R4年度	785 箇所	R8年度	医療整備課
275	在宅医療の推進	基盤	在宅患者訪問診療（居宅）実施歯科診療所数	○	継続	433 箇所	R2年度	505 箇所	R8年度	健康づくり支援課
276	在宅医療の推進	基盤	訪問歯科衛生指導を実施している施設数	○	継続	202 箇所	R2年度	250 箇所	R8年度	健康づくり支援課
277	在宅医療の推進	基盤	在宅患者訪問薬剤管理指導料届出薬局数	○	継続	2,252 箇所	R5年度	2,438 箇所	R8年度	薬務課
278	在宅医療の推進	基盤	居宅療養管理指導実施薬局数（介護予防居宅療養管理指導含む）		新規	1,314 箇所	R4年度	1,426 箇所	R8年度	薬務課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
279	在宅医療の推進	基盤	訪問看護ステーション数	○	継続	454 箇所	R3年度	検討中	R8年度	医療整備課 高齢者福祉課
280	在宅医療の推進	基盤	訪問看護ステーションで業務に従事している看護職員数	○	新規	3,148 人	R3年度	5,333 人	R8年度	医療整備課
281	在宅医療の推進	基盤	業務継続計画（BCP）を策定している機能強化型在宅療養支援病院の割合	○	新規	18.5 %	R5年度	100 %	R8年度	医療整備課
282	在宅医療の推進	基盤	在宅医療・介護連携の推進に取り組む市町村への支援（研修参加者数）	○	新規	122 人	R4年度	150 人	R8年度	高齢者福祉課
283	在宅医療の推進	基盤	往診を実施している診療所・病院数	○	継続	981 箇所	R4年度	1,131 箇所	R8年度	医療整備課
284	在宅医療の推進	基盤	在宅療養後方支援病院数	○	継続	18 箇所	R5年度	19 箇所	R8年度	医療整備課
285	在宅医療の推進	基盤	機能強化型訪問看護ステーション数	○	継続	34 箇所	R5年度	42 箇所	R8年度	医療整備課
286	在宅医療の推進	基盤	在宅看取り実施診療所・病院数	○	新規	548 箇所	R4年度	685 箇所	R8年度	医療整備課
287	在宅医療の推進	基盤	ターミナルケア実施診療所・病院数	○	新規	358 箇所	R4年度	395 箇所	R8年度	医療整備課
288	在宅医療の推進	過程	入退院支援実施件数	○	新規	148,726 件	R4年度	185,273 件	R8年度	医療整備課
289	在宅医療の推進	過程	在宅患者訪問診療実施件数	○	継続	853,770 件	R4年度	1,069,219 件	R8年度	医療整備課
290	在宅医療の推進	過程	歯科訪問診療実施件数	○	新規	33,300 件	R2年度	55,000 件	R8年度	健康づくり支援課
291	在宅医療の推進	過程	訪問看護ステーションの利用者数	○	継続	32,768 人/月	R3年度	検討中	R8年度	医療整備課
292	在宅医療の推進	過程	往診実施件数	○	新規	103,887 件	R4年度	119,705 件	R8年度	医療整備課
293	在宅医療の推進	過程	在宅での看取り実施数	○	継続	11,068 件	R4年度	12,450 件	R8年度	医療整備課
294	在宅医療の推進	過程	ターミナルケア実施数	○	新規	8,714 件	R4年度	9,802 件	R8年度	医療整備課
295	在宅医療の推進	成果	介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じられる県民の割合	○	継続	31.6 %	R4年	50.0 %	R8年度	高齢者福祉課
296	外来医療提供体制確保	過程	「かかりつけ医」の定着度		継続	64.1 %	R4年度	70.0 %	R11年度	医療整備課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
297	外来医療提供体制確保	基盤	救急安心電話相談事業の対応件数		継続	38,253 件	R4年度	50,000 件	R11年度	医療整備課
298	外来医療提供体制確保	基盤	在宅患者訪問診療実施診療所数・病院数		継続	758 か所	R4年度	785 か所	R8年度	医療整備課
299	外来医療提供体制確保	基盤	定期予防接種率（A類疾病）		継続	93.2 %	R4年度	96.5 %	R11年度	疾病対策課
300	外来医療提供体制確保	基盤	定期予防接種率（B類疾病）		継続	49.8 %	R4年度	50.0 %	R11年度	疾病対策課
301	外来医療提供体制確保	基盤	医療機器の共同利用を受け入れている医療機関数		継続	147 施設	R5年度	159 施設	R8年度	医療整備課
302	外来医療提供体制確保	基盤	他医療機関の医療機器を共同利用している医療機関数		継続	437 施設	R5年度	473 施設	R8年度	医療整備課
303	医師確保	基盤	医療施設従事医師数		継続	12,935 人	R2年度	13,905 人	R8年度	医療整備課
304	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（千葉）		継続	2,812 人	R2年度	2,812 人	R8年度	医療整備課
305	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（東葛南部）		継続	3,312 人	R2年度	3,624 人	R8年度	医療整備課
306	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（東葛北部）		継続	2,599 人	R2年度	2,792 人	R8年度	医療整備課
307	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（印旛）		継続	1,530 人	R2年度	1,537 人	R8年度	医療整備課
308	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（香取海匝）		継続	532 人	R2年度	535 人	R8年度	医療整備課
309	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（山武長生夷隅）		継続	545 人	R2年度	640 人	R8年度	医療整備課

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
310	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（安房）		継続	598 人	R2年度	598 人	R8年度	医療整備課
311	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（君津）		継続	506 人	R2年度	519 人	R8年度	医療整備課
312	医師確保	基盤	医療施設従事医師数（市原）		継続	501 人	R2年度	508 人	R8年度	医療整備課
313	医師確保	基盤	修学資金貸付を受けた医師数		新規	283 人年	R5年度	435 人	R8年度	医療整備課
314	医師確保	基盤	県内専門研修基幹施設における専攻医採用数		継続	397 人	R5年度	増加	R8年度	医療整備課
315	医師確保	基盤	客観的な労働時間管理方法により副業・兼業先を含む医師の労働時間を把握している病院数		継続	160 病院	R5年度	全病院	R8年度	医療整備課
316	医師確保	基盤	タスク・シフティングシフト／タスク・シェアリングの促進（医師事務作業補助者体制加算の施設基準に適合しているものとして厚生局に届け出ている施設数）		継続	116 施設	R5年度	増加	R8年度	医療整備課
317	医師確保	過程	「かかりつけ医」の定着度		継続	64.1 %	R4年度	70.0 %	R11年度	医療整備課
318	医師確保	基盤	小児救急電話相談事業		継続	48,430 件	R4年度	60,000 件	R11年度	医療整備課
319	医師確保	基盤	救急安心電話相談事業		継続	38,253 件	R4年度	50,000 件	R11年度	医療整備課
320	医師確保	基盤	分娩千件当たり医療施設従事分娩取扱医師数（産科・産婦人科）		継続	9.5 人	R2年度	増加	R8年度	医療整備課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
321	医師確保	基盤	15歳未満人口10万人当たり医療施設従事医師数（小児科）		継続	95.4 人	R2年度	増加	R8年度	医療整備課
322	地域医療の機能分化と連携	—	「かかりつけ医」の定着度		継続	64.1 %	R4年度	70.0 %	R11年度	医療整備課
323	地域医療の機能分化と連携	—	「かかりつけ歯科医」の定着度		継続	70.6 %	R4年度	74.0 %	R11年度	健康づくり支援課
324	地域医療の機能分化と連携	—	「かかりつけ薬剤師・薬局」の定着度		継続	47.1 %	R4年度	64.0 %	R11年度	薬務課
325	地域医療の機能分化と連携	—	医療機関の役割分担についての認知度		継続	48.4 %	R5年度	63.0 %	R11年度	医療整備課
326	地域医療の機能分化と連携	—	小児救急電話相談件数		継続	48,430 件	R4年度	60,000 件	R11年度	医療整備課
327	各種疾病対策の推進	—	結核罹患率（人口10万対）		継続	7.9	R4年度	10.0 以下	R6年度	疾病対策課
328	各種疾病対策の推進	—	接触者健診受診率		継続	97.5 %	R4年度	98.0 %	R6年度	疾病対策課
329	各種疾病対策の推進	—	結核病床保有病院（モデル病床を含む）の確保		継続	9 医療圏	R4年度	9 医療圏	R6年度	疾病対策課
330	各種疾病対策の推進	—	いきなりエイズ率		継続	53.8 %	R4年	31.5 %	R11年	疾病対策課
331	各種疾病対策の推進	—	感染症外来協力医療機関の施設整備数		継続	20 箇所	R4年度末	27 箇所	R11年度	疾病対策課
332	各種疾病対策の推進	—	定期予防接種率（A類疾病）		継続	93.2 %	R4年度	96.5 %	R11年度	疾病対策課
333	各種疾病対策の推進	—	定期予防接種率（B類疾病）		継続	49.8 %	R4年度	50.0 %	R11年度	疾病対策課
334	各種疾病対策の推進	—	肝炎ウイルス検査件数（B型・C型）県・市町村実施分		継続	116,336 件	R4年度	年間150,000 件	R8年度	疾病対策課
335	各種疾病対策の推進	—	<u>アレルギー疾患を有する者やその家族等を対象とする研修会参加者の理解度</u>		新規	98 %	R4年度	90 %以上	R10年度	疾病対策課
336	各種疾病対策の推進	—	<u>病院・診療所を対象としたアレルギー疾患に関する講習会への参加機関数</u>		新規	71 医療機関	R4年度	毎年度100 医療機関以上	R10年度	疾病対策課

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
337	各種疾病対策の推進	—	緊急時の対応について演習等を含む実践的な訓練の実施状況（学校に「エピペン®」を処方されている児童生徒がいる場合は、「エピペン®」の取扱いを含む）		新規	81.9 %	R4年度	100 %	R10年度	疾病対策課
338	各種疾病対策の推進	—	12歳児（中1）の平均むし歯本数		継続	0.53 本	R3年	0.30 本以下	R11年	健康づくり支援課
339	各種疾病対策の推進	—	80歳以上で20歯以上自分の歯を有する者の割合		継続	51.6 %	R3年	73.0 %以上	R11年	健康づくり支援課
340	各種疾病対策の推進	—	進行した歯周炎を有する者の割合・40歳（40～49歳）以上		継続	53.6 %	R3年	40.0 %以下	R11年	健康づくり支援課
341	各種疾病対策の推進	—	3歳児でむし歯がない者の割合が80.90%以上である市町村の増加		継続	22 市町村	R3年	44 市町村	R11年	健康づくり支援課
342	各種疾病対策の推進	—	地域支援ネットワークの構築に寄与する会議への参加		新規	0 回	R4年度	4 回	R11年度	障害者福祉推進課
343	各種疾病対策の推進	—	「地域リハビリテーション研修プログラム」修了者数		新規	※新規プログラムのため、今後把握	R5年度	700 人	R11年度	健康づくり支援課
344	各種疾病対策の推進	—	「地域リハビリテーション研修プログラム修了者」が在籍する「ちば地域リハ・パートナー」登録機関数		新規	※新規プログラムのため、今後把握	R5年度	250 機関	R11年度	健康づくり支援課
345	各種疾病対策の推進	—	地域づくり実践している「ちば地域リハ・パートナー」機関数		新規	※新規プログラムのため、今後把握	R5年度	200 機関	R11年度	健康づくり支援課
346	各種疾病対策の推進	過程	介護予防に資する住民運営による通いの場への高齢者の参加率		継続	3 %	R3年度	6 %	R8年度	高齢者福祉課
347	各種疾病対策の推進	過程	低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合の増加の抑制		継続	15.1 %	H27年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
348	各種疾病対策の推進	過程	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している県民の割合の増加		継続	44.6 %	R3年度	80.0 %	R11年度	健康づくり支援課
349	各種疾病対策の推進	過程	ロコモティブシンドロームの減少（足腰に痛みのある高齢者の人数、人口千人当たり）（65歳以上）		新規	222 人	R元年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
350	各種疾病対策の推進	成果	高齢者（60歳以上）の社会参加の促進（就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加・男性）		継続	60.1 %	R3年度	ベースライン値から増加	R11年度	健康づくり支援課
351	各種疾病対策の推進	成果	高齢者（60歳以上）の社会参加の促進（就業または何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加・女性）		継続	48.8 %	R3年度	ベースライン値から増加	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
352	人材の養成確保	—	薬局・医療施設従事薬剤師数（人口10万対）		継続	193.4 人	R2年度	全国平均と同水準	R10年度	薬務課
353	人材の養成確保	—	医療施設従事薬剤師数（人口10万対）		新規	43.9 人	R2年度	全国平均と同水準	R10年度	薬務課
354	人材の養成確保	—	看護師等養成所卒業生の県内就業率		継続	63.1 %	R4年度	66.2 %	R11年度	医療整備課
355	人材の養成確保	—	看護職員の離職率		継続	12.8 %	平成29年度～R3年度の平均値	11.1 %	R11年度	医療整備課
356	人材の養成確保	—	特定行為研修修了者の就業者数		新規	133.0 人	R2年	800.0 人	R10年	医療整備課
357	総合的な健康づくりの推進	—	健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸・男性）		継続	72.6 年	R元年	平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加	R11年度	健康づくり支援課
358	総合的な健康づくりの推進	—	健康寿命の延伸（日常生活に制限のない期間の平均の延伸・女性）		継続	75.7 年	R元年	平均寿命の増加を上回る健康寿命の増加	R11年度	健康づくり支援課
359	総合的な健康づくりの推進	—	健康格差の縮小（65歳の日常生活に制限のない動作が自立している期間の平均の上位4分の1の市町村の平均増加分を上回る下位4分の1の市町村の平均の増加格差の縮小・男性）		継続	1.74 年	R元年度	65歳の日常生活動作が自立している期間の平均の上位4分の1の市町村の平均増加分を上回る下位4分の1の市町村の平均の増加	R11年度	健康づくり支援課
360	総合的な健康づくりの推進	—	健康格差の縮小（65歳の日常生活に制限のない動作が自立している期間の平均の上位4分の1の市町村の平均増加分を上回る下位4分の1の市町村の平均の増加格差の縮小・女性）		継続	1.42 年	R元年度	65歳の日常生活動作が自立している期間の平均の上位4分の1の市町村の平均増加分を上回る下位4分の1の市町村の平均の増加	R11年度	健康づくり支援課
361	総合的な健康づくりの推進		COPDの死亡率の減少（人口10万人当たり）		新規	11.60	R3年度	減少	R11年度	健康づくり支援課
362	総合的な健康づくりの推進		CKD保健指導対象者率の減少（国保） （45≤eGFR<60（ml/min/1.73m ² ）かつ尿蛋白（－）及び45≤eGFR（ml/min/1.73m ² ）かつ尿蛋白（±）） 男性		新規	26.70 %	R3年度	現状値より減少	R11年度	健康づくり支援課

次期計画における評価指標について

資料 7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
363	総合的な健康づくりの推進		CKD保健指導対象者率の減少（国保） （45≤eGFR<60（ml/min/1.73m ² ）かつ尿蛋白（-）及び45≤eGFR（ml/min/1.73m ² ）かつ尿蛋白（±）） 女性		新規	23.00 %	R3年度	現状値より減少	R11年度	健康づくり支援課
364	総合的な健康づくりの推進		CKD重症化予防対策に取り組む市町村の増加		新規	22.00 市町村	R4年度	増加	R11年度	健康づくり支援課
365	総合的な健康づくりの推進		高血圧の改善（収縮期血圧の平均値の低下（内服加療中の者を含む））（40歳以上男性）		新規	127.6 mmHg	R2年度	ベースライン値から低下	R11年度	健康づくり支援課
366	総合的な健康づくりの推進		高血圧の改善（収縮期血圧の平均値の低下（内服加療中の者を含む））（40歳以上女性）		新規	123.1 mmHg	R2年度	ベースライン値から低下	R11年度	健康づくり支援課
367	保健・医療・福祉の連携確保	—	1歳6か月児健診未受診者の状況把握		継続	83.2 %	R4年度	100 %	R11年	児童家庭課
368	保健・医療・福祉の連携確保	—	3歳児健診未受診者の状況把握		継続	72.4 %	R4年度	100 %	R11年	児童家庭課
369	保健・医療・福祉の連携確保	—	地域包括支援センター職員等に係る研修の実施（新任者研修、現任者研修）		継続	285 人/年	R4年度	320 人	R8年度	高齢者福祉課
370	保健・医療・福祉の連携確保	—	地域保健関係者に対する研修会の参加者数（衛生研究所開催分）		継続	498 人/年	R4年	720 人/年	R11年	健康福祉政策課
371	保健・医療・福祉の連携確保	—	県民等に対する公開講座等の開催		継続	5 回	R4年	8 回	R11年	健康福祉政策課
372	安全と生活を守る環境づくり	—	健康危機対策研修修了者数		継続	12,742 人（累計）	R4年度	16,000 人（累計）	R11年度	健康福祉政策課
373	安全と生活を守る環境づくり	—	院内感染地域支援ネットワークの活用の向上（年間相談件数ネットワーク参加状況）		継続	187 機関	R4年度	増加	R11年度	医療整備課
374	安全と生活を守る環境づくり	—	薬事監視実施率（製造業等）		継続	12.8 %	R4年度	20.0 %	R11年度	薬務課
375	安全と生活を守る環境づくり	—	薬事監視実施率（薬局等）		継続	7.9 %	R4年度	17.7 %	R11年度	薬務課
376	安全と生活を守る環境づくり	—	後発医薬品割合（数量ベース）		継続	83.7 %	R4年度	80.0 %以上	R11年度	薬務課
377	安全と生活を守る環境づくり	—	<u>バイオ後続品割合（数量ベース）</u>		新規	12.5 %	R3年度	60.0 %	R11年度	薬務課

次期計画における評価指標について

資料7

No.	分野	区分	指標	ロジックモデル	現行計画との関係	現状		目標		担当課
						現状値	時点	目標値	時点	
378	安全と生活を守る環境づくり	—	街頭啓発活動実施回数		継続	117 回	R4年度	増加	R11年度	薬務課
379	安全と生活を守る環境づくり	—	麻薬取扱施設立入検査実施回数		継続	382 施設	R4年度	1,000 施設	R11年度	薬務課
380	安全と生活を守る環境づくり	—	献血計画における目標達成率		継続	100.1 %	R4年度	100.0 %	R11年度	薬務課
381	安全と生活を守る環境づくり	—	毒物劇物監視実施率		継続	18.4 %	R4年度	28.1 %	R11年度	薬務課
382	安全と生活を守る環境づくり	—	食中毒罹患率（10万対罹患率）		継続	8.4	H28年度からR4年度までのう	28.1 %	R11年度	衛生指導課
383	安全と生活を守る環境づくり	—	食品検査件数		継続	1,785 件/年	R4年度	2,500 件/年	R11年度	衛生指導課
384	安全と生活を守る環境づくり	—	専用水道及び小規模専用水道施設の立入検査実施率（※町村に限る）		継続	47.6 %	R4年度	100.0 %	R11年度	薬務課